

## 防火壁装材料施工管理者 各位

<b>壁装施工団体協議</b> 〒105-0001 東京都港区西新橋3-6-2 西新橋企画ビル8階（日装連内） TEL 03-3431-4537 FAX 03-3431-4667	<b>会員（順不同）</b> 全国表具経師内装組合連合会 日本建設インテリア事業協同組合連合会 日本テントシート工業組合連合会 日本室内装飾事業協同組合連合会 日本内装材連合会
--	---

## 防火壁装施工管理ラベル表示についてのご案内

**汚れ防止加工等の壁紙への防火壁装施工管理ラベル表示は  
スポンジローラー等で丁寧に圧着・貼付して下さい**

最近、数件の地方の施工団体組合から「防火壁装ラベルが剥がれた」という声が寄せられ、ラベルを接着力の強いものにしたらなどの意見も聞かれるようになりました。

日本壁装協会と壁装施工団体協議会は、その支障に対する対策を研究・相談等を行って参りましたが、結果は、施工管理者各位がラベル表示する際に、その壁紙がビニル又はプラスチック素材のものでありますなら、標記の方法で、ラベルを丁寧に圧着して頂ければ支障はほぼ防げる（詳細次頁）との見通しがえられましたので、壁装施工管理者各位におかれましては、何卒、そのような貼付け方を実施して下さいますようお願いし、ご案内させて頂きます。



ラベルは貼付後スポンジローラーで丁寧に押さえると安定した貼付が出来ます。ヘラで撫ぜて圧着させた場合もほぼ同様に効果がありました。

# ラベルの品質と貼り方に関する検討の結果

支障に対する検討の結果は、要旨以下の通りです

(1) 現在のラベルは、上質紙に粘着性接着剤が塗布された「ラベル用紙」の中で、最も粘着力の高いものを採用しています。この用紙を選択した理由は、次のような理由からです。①取扱い組合で、ラベルにナンバー等を印字する場合、最も適性が良い。②ラベルを貼る際に位置を修正し貼り直しをしたい場合なども容易に行える。

(2) 現在のラベルより更に粘着性の強いラベル用紙のテスト結果は、①貼り位地を修正しようと剥すと、壁紙表面の化粧層を剥してしまう支障が生じたこと。②また、素材がプラスチック系のラベルは、印字に新たな投資を要する他、事務所等での保管が難しく、数枚重なってくつついてしまったり、変質してしまったりする。

(3) 現在のラベルを貼る場合に、表面に汚れ防止フィルム等が使われている壁紙は軽く表面に置いただけでは、剥がれ、めくれが生じやすいが、実験の結果、ラベルをスポンジローラー等で擦って圧着する、あるいは、手で丁寧に擦って圧着するなどしたら、ほとんど問題が生じそうに無いと感じられたこと、ただし、現場の温熱、寒冷、風、光等の室内環境が激しく変化する場合は、若干ラベルのへり等に変化が観察された。

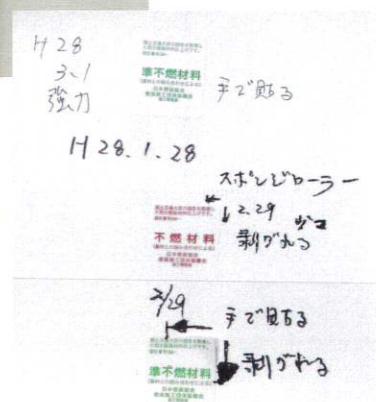
(4) 壁紙の表面加工の別の要素としては、シボや発砲加工の凹凸の激しいものは、ラベルが貼り付く面積は点になるので、丁寧に押さえないと粘着不十分になる恐れがある。

(5) ラベルが剥がれた支障は、全表示数からみると、ほんのわずかであり、問題になる量では無いので、ラベルの貼り方が丁寧な場合は、支障はほとんど防げているものと推定される。



↑日本壁装協会事務所で行われたラベル貼付実験の様子、各種壁紙にさまざまな粘着力のラベルを貼って経過を観察した。

←窓際にも貼って、日照にさらし、貼付後のラベルの挙動を観察した。



→壁装施工団体協議会も実験を行い、張り方によっての貼付後の安定性を検討した。スポンジローラーで押さえるのが最善とわかった。